

第14回乳児院上級職員セミナー 開催要綱

1 趣 旨

改正児童福祉法が施行され、妊産婦等生活援助事業や子育て短期支援事業など地域で生活することもや家族への支援が強化されました。

これまで乳児院が大切に守りつづけてきた子どもの命を守り、健やかな育ちを支援するための養育とともに、このような制度改正等を受け、乳児院における地域の子どもと家族への支援の展開が期待されます。

これからも乳児院を必要とする子どもと家族に寄り添い、さらに社会から期待される役割・機能に応えていくべく乳児院の上級職員には、常に子どもを中心と考え、その最善の利益を保障するための養育・支援を行えるよう、専門的知識や養育技術、高い人権意識に加え、支援チームをまとめるリーダーシップが必要です。

本セミナーは、こうした乳児院の上級職員に求められる専門的知識等の習得や、チームリーダーとしての資質向上を目的に開催します。

2 主 催 社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国乳児福祉協議会

3 期 日 令和8年 2月 16日 (月) ~ 17日 (火)

4 会 場 全国社会福祉協議会 滯尾ホール
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

5 参加対象 乳児院の上級職員（概ね7年目以上の乳児院職員、あるいはそれに等しい業務経験と研修履歴のある職員）

6 参 加 費 17,000円（税込）（昼食代・宿泊費・意見交換会費は含まれません）

7 定 員 100名

※受付は先着順とし、定員に達し次第、締め切らせていただく場合があります。

8 日程・プログラム（予定）

※【】内はプログラムに関連する『研修体系』領域
(別紙「本セミナーで取り上げる『研修体系』の領域 (①～⑨) と主な内容」参照)
※全プログラムにご参加された方には「受講証明書」を発行します。

■ 第1日：令和8年2月16日（月）

時 間	プログラム
12:00～13:00	受付・開場
13:00～13:05	開会
13:05～13:50 (45分)	基調報告 全国乳児福祉協議会
13:50～14:00	休憩
14:00～15:30 (90分)	講義「妊娠期、出産前後の支援について」 【領域①④⑦⑧】 武蔵野大学 看護学科 中板 育美 氏 妊娠期や出産前後を支援するプログラムは、都道府県事業や市区町村事業、母子保健事業や児童福祉事業など多岐に渡ります。本講義をとおして、それらの事業について学びを深めます。
15:40～17:10 (90分)	講義「地域にいるこどもと家族を支援する」 【領域①⑤⑦⑧】 関西学院大学 人間福祉学部 中島 尚美 氏 乳児院の持つ専門性は、地域のこどもと家族への支援でも活躍が期待されています。家庭支援事業 ^(※) 等も始まるなかで、地域に必要とされているニーズをくみ取り、こども家庭センター等との連携について理解を深めます。 ※子育て短期支援事業、養育支援訪問事業、一時預かり事業、子育て世帯訪問支援事業、児童育成支援拠点事業、親子関係形成支援事業の6つ
17:10～17:30	移動
17:30～19:00	意見交換会 （自由参加、別途費用がかかります。）

■ 第2日：令和8年2月17日（火）

時 間	プログラム
9:30～10:00	受付・開場
10:00～12:00 (120分)	実践報告・情報交換 「親子への支援」 【領域①④⑦⑧】 先駆的に取り組まれている3施設からの実践報告とグループメンバーとの情報交換をとおして、自施設で行える取り組みについて考える機会とします。
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～17:00 (240分) ※休憩含む	講義・ロールプレイ「保護者支援・里親支援について」 【領域⑦⑨】 文京学院大学 人間学部 金子 恵美 氏 こどもの育ちを引き継いでいく乳児院としては、次の養育者となる保護者や里親と良好な関係性を築きこどもの状態（アセスメント情報）を共有することが大切です。どのように関係を築くのか、そしてそのために重要な面会時の対応を中心としたロールプレイをとおして学びを深めます。
17:00～17:15	閉会

9 参加・意見交換会・昼食弁当の申込みについて

※詳細は、別添案内書をご確認ください。

1) 締切 令和8年1月23日(金)

(受付は先着順。締切前でも定員に達し次第、締め切る場合があります。)

2) 申込先および参加費等送金先

名鉄観光サービス(株) MICEセンター

3) 申込方法

専用サイト（下記 URL）にて必要事項をご登録いただき、お申込みください。

<https://www.mwt-mice.com/events/nyujiin260216>

4) 大会費用

2月16日(月)～2月17日(火) 参加費 : 17,000円

2月16日(月) 17:30～ 意見交換会費 : 2,000円 (希望者のみ)

2月17日(火) 昼食代 : 1,500円 (希望者のみ)

5) 申込みから当日までの流れ

- ① サイトでの参加申込完了時にご登録いただいたメールアドレスに、申込完了メールを送信します。
- ② 請求書は、申込完了後に作成される「マイページ」よりダウンロードしていただき、令和8年1月30日(金)までに必ずお振込みください。
- ③ 参加券は、開催の1週間前を目途に「参加券等のダウンロードに関するご案内」をメールにてお送りいたしますのでご確認ください。参加券は申込完了後に作成される「マイページ」よりダウンロードできるようになります。
- ④ 本セミナー当日は、参加券をすべて「A4・片面」で印刷してご持参ください。

6) 変更・取消について

- ① 締切日：令和8年1月23日(金)までの変更・取消は参加者ご自身にて専用サイトで変更等の操作をしてください。
- ② 締切日以降の変更・取消は、参加者申し込み専用サイトトップページのお問い合わせフォームから送信してください。その際、申込No.の入力をお願いいたします。
- ③ 昼食弁当代、意見交換会費のキャンセルについては、2月9日(月)までのお取消しの場合、ご入金後の場合でも昼食代金をご返金いたしますが、2月10日(火)以降のお取消しに関しては、ご入金の有無に関わらず、取消料といたしまして、昼食弁当代の全額をいただきますのであらかじめご了承ください。

10 留意事項

- 参加費振込後の参加取消は、いかなる場合にも、返金対応をいたしかねます。資料の送付をもって代えさせていただきます。
- 受講証明書は、当日参加をもって発行します。
- セミナーの録画、撮影、動画配信、転用および資料の複写・転載等は固く禁止します。

11 必要な配慮について

手話通訳、要約筆記を希望される方や、車いすを使用するなど参加にあたり配慮が必要な方、その他、不明な点やご要望がありましたら、全乳協事務局まで事前にお問合せいただくか、専用サイトトップページのお問い合わせフォームから送信してください。

12 入力事項の取扱いについて

申込サイトに入力された個人情報は、とりまとめ先（名鉄観光サービス(株) MICE センター）が申込者との連絡の際に使用します。また、協議会の円滑な運営のため全乳協事務局に提供されます。

昼食や意見交換会をお申込みの場合は、提供するサービスの手配や受領のための手続きに利用するほか、利用するにあたって必要とされる範囲内で当該機関等に提供します。

全乳協では、申込サイトに入力された事項のうち、「都道府県名」「施設名・所属名」「参加者名」「役職」をもとに参加者名簿を作成し、当日資料として印刷します。

参加者名簿は、参加者相互の情報交換・交流促進を図るための基礎的資料とすることが目的です。

13 お問い合わせ

セミナー内容等

全国乳児福祉協議会 事務局（担当：真辺）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
全国社会福祉協議会・児童福祉部
TEL：03-3581-6503 FAX：03-3581-6509
E-MAIL：nyu-ji@shakyo.or.jp

参加申込等

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2（新霞が関ビル内）
TEL：03-3595-1121
(受付時間：平日10：00～17：00 土日祝日休業)